

1 単元名 物語を読んでしょうかいしよう 「一つの花」

2 単元の目標

- (1) 題名から内容を予想したり、場面の様子を想像しながら読んで感想を話し合ったりしようとする。  
(関心・意欲・態度)
- (2) 会話や心情表現，行動に着目し，人物の気持ちを想像して読むことができる。(読むこと)
- (3) 物語の紹介の仕方から，一人一人の感じ方にちがいがあることに気付くことができる。(読むこと)
- (4) 書いたものを読み合い，書き手の考えや感想について意見を述べるができる。(書くこと)
- (5) 様子を表す言葉について考え，表現するときに必要な語句を増やして使うことができる。  
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

3 目指す子どもを育てるために

① 単元で目指す子ども像

◎ 会話や心情表現，行動に着目し，人物の気持ちを考えたり，本の紹介の仕方を工夫しながら表現したりする活動を通して，テーマについての一人一人の感じ方を認めながら読書することができる子ども

② 単元を貫く言語活動

言語活動：「平和」をテーマにした本を読んで，自分の考えを友だちに紹介しよう

◎ 本時で身に付けさせたい「言語活動を行う能力」

- 物語の紹介の仕方から，一人一人の感じ方に違いがあることに気付く力
- 書いたものを読み合い，書き手の考えや感想について意見を述べる力

単元の目標との関連で実態をとらえています。

③ 子どもの実態

- 授業や家庭学習において音読する機会が多く，自分の思いを持って工夫しながら声に出して読むことができる子どもが多い。
- 友だちの考えを受けて，自分の考えと比較しながら発表することができる子どもが多い。
- 戦争については，3年生で「ちいちゃんのかげおくり」を学習したことから、「町が壊れる」，「家族を失う」「恐ろしい」「もう起きてほしくない」など、戦時中の食べ物については、「ほしいい」「食糧が不足している」など、イメージを持つことができる子どもが多い。
- 叙述をもとに想像して読むことができる子どもも多いが，叙述に即して読み進めることが困難な子どももいる。

4 学習計画

(総時数 8時間)

| 時         | 学習活動  | 関意 | 話聞 | 書く | 読む | 伝国 | 評価規準  |
|-----------|---|----|----|----|----|----|---|
| 1         | ○ 『『平和』をテーマにした本を読んで、友だちに紹介しよう』という学習課題を設定し学習計画を立てる。<br>・ 初発の感想を持つ。 | ○  |    |    |    |    | ○ 「平和」について書かれた本に興味を持ち、学習に意欲を持つようとしている。<br>○ 題名から内容を想像し、自分なりの感想を持つようとしている。 |
| 2         | ○ 物語の設定を確かめ、人物の行動や会話に着目して、人物の気持ち、世の中の様子や出来事を読み取る。                 |    |    |    | ○  |    | ○ 戦時中の時代やくらしの様子、人物の気持ちを、叙述をもとに想像して読んでいる。                                  |
| 3         | ○ ゆみこにとっての「一つだけ」の意味を考える。  |    |    |    | ○  |    | ○ 特別な言葉に着目し、人物の行動や会話から、人物の心情や世の中の状況を捉えている。                                |
| 4         | ○ 出征するお父さんにとっての「一つだけ」の意味を考える。                                     |    |    |    | ○  |    | ○ お父さんの心情、お父さんのゆみ子に対する思いを想像して読んでいる。                                       |
| 5         | ○ 題名や十年後の世界にとっての「一つだけ」の意味を考え、作品に込められたテーマに対する自分の考えを交流する。           |    |    |    | ○  |    | ○ テーマについての感じ方、考え方には一人一人違いがあることに気付いている。                                    |
| 6         | ○ 並行読書していた本の中から自分が紹介したい本を決め、準備をする。                                | ○  |    |    |    |    | ○ テーマを考えながら、紹介したい作品を選んでいる。  |
| 7<br>(本時) | ○ 同じ作品を選んだグループで紹介し合う。   |    |    |    | ○  |    | ○ 選んだ本を友だちに紹介し、一人一人の感じ方や考え方に気付いている。                                       |
| 8         | ○ 違う作品を選んだグループで紹介し合い、学習のまとめをする。                                   |    |    | ○  | ○  |    | ○ 単元の学習に対する考えをまとめ、感想を交流している。  |

並行読書を位置付けています。

「一つだけ」の意味を考える学習を三時間位置付けています。

(並行読書)

**言語活動：「平和」をテーマにした本を読んで、自分の考えを友だちに紹介しよう**  
 ~指導要領 「読むこと」  
 言語活動例：ア 物語や詩を読み、感想を述べ合うこと

第6～8時に単元を貫く言語活動を位置付け、その活動に必要な力を第2～5時で身に付けることができるように計画しています。

## 5 本時の目標

- 選んだ本を友だちに紹介し、一人一人の感じ方や考え方の違いに気付くことができる。 (読むこと)

## 6 学習過程

| 時間 | 学習活動・内容  | ○ 教師の支援 □ 評価   |
|----|--|--|
| 5  | 1 本時の学習課題を確認する。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">自分が選んだ本を紹介し合い、「平和」について考えよう。</div>  | ○ 『『平和』をテーマにした本を読んで、友だちに紹介しよう』という単元のめあてを確認し、本時は、感想を交流するという活動の見通しを持つことができるようにする。  |
| 5  | 2 紹介の仕方、聞く観点について確認をする。<br><進め方><br>・ 司会者が一人ずつ指名し、一人ずつ紹介する。<br><聞く観点><br>・ 友だちの紹介のよいところ<br>・ 自分の紹介と似ているところ<br>・ 違うところ<br>・ 紹介の良さや工夫 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; display: inline-block; transform: rotate(90deg); transform-origin: center;">表現方法の工夫を働かか<br/>けています。</div>  | ○ 自分の考えとの比較がしやすいように、同じ本を読んだグループによる話し合いにする。<br><br>○ 進め方を確認したり、掲示したりすることにより、意見の交流がスムーズに進めることができるようにする。<br>○ 自分の紹介と似ているところや違うところに気を付けて読むよう支援をする。<br>○ 必要に応じてメモを取ってもよいことを伝える。<br>○ 紹介する時には、本を掲示したり、引用した部分のページをめくったり音読したりするなどの工夫をすることで、紹介が効果的に行われるよう支援をする。   |
| 25 | 3 本を紹介し合い、意見を交流する。<br>(1) 司会の進行によって一人ずつ紹介する。<br>(2) 友だちの紹介を聞いて必要に応じてメモを取る。<br>(3) 紹介を聞いて、気付いたことを伝え合い、作品のテーマについて話し合う。<br>・ 「一つの花」で学習したことと同じような場面があるね。<br>・ 僕は、〇〇さんと違って、この場面の絵が印象に残っているよ。<br>(4) 選んだ本を他の本を読んだグループにわかりやすく伝えるための発表の仕方を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; display: inline-block; transform: rotate(90deg); transform-origin: center;">期待する姿を具体的な児童の意見として示しています。</div> | ○ 聞き手には、紹介の仕方でのよいところ、自分の考えと似ているところや違うところなど、聞く観点を掲示することで観点を絞ってしっかりと聞くことができるようにする。<br>○ 「一つの花」とつなげたり、自分の生活経験と比べたりしながら話すようにする。<br><b>「一つの花」について考えてきた学習がこの活動に生かされる。</b><br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; display: inline-block; transform: rotate(90deg); transform-origin: center;">この学習で必要な力をどの段階で身に付けたかを明らかにしています。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">選んだ本を友だちに紹介し、一人一人の読み方の違いについて気付くことができたか。(発表, メモ)</div> |
| 10 | 4 学習のまとめをする。<br>(1) 学習感想を書く。<br>・ 友だちの考えを聞いて、どうだったか。<br>・ 発表を聞いて、自分の考えに変化はあったのか。<br>(2) 感想を発表する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; display: inline-block; transform: rotate(90deg); transform-origin: center;">学習を振り返り、自己の学びの高まりを実感できるようにしています。</div>  | ○ 友だちの紹介のよいところや自分と友だちの感じ方の違いなど書く活動を通して、さらに自分の考えの深まりについて実感できるようにする。   |
|    | 5 次時の学習の見通しを持つ。  | ○ 次時は、自分と違う本を選んだ友だちの紹介を聞くことを伝える。   |

④め 自分が選んだ本を紹介し合おう。

(進め方)

- ・ 司会者が順番に指名し、一人ずつ紹介する。
- ・ 必要なときは、メモを取る。

(聞く人は)

- ・ 友だちの紹介のよいところ
- ・ 自分の紹介と似ているところ
- ・ 違うところ
- ・ 紹介の良さや工夫

☆ よりよい話し合いのために

\* 紹介するときは、本を見せてもよい。

音読してもよい。

\* 聞いていて分からないところがあったら、質問する

学習感想